

久留米大学を受診した患者さんへ

「救急統合データベースへの患者登録と登録データを用いた臨床研究」の研究に使用する情報について

この研究では、久留米大学を受診し記録された診療録（カルテ）情報を使用します。

- 1) 期間：2015（平成 27）年 10 月から 2016（平成 28）年 2 月
- 2) 受診科：高度救命救急センター
- 3) 対象症例：高度救命救急センターに搬入となった重症患者
- 4) 使用する情報：診療情報

あなたの試料を今後の医学の進歩のために研究に使用させていただきたくお願い申し上げます。研究の内容の詳細は以下のとおりです。

研究内容をよくお読みになり、もし研究にご協力いただけない場合は、お手数ですが下記の連絡先までご連絡ください。

研究ご協力の撤回受付は研究成果の公表前までとなります。

ご了承いただけますよう、お願い申し上げます。

- 1) 研究組織：所属：久留米大学医学部救急医学講座
研究代表者：職名 准教授 氏名 高須 修
研究分担者：職名 教授 氏名 坂本照夫
職名 助教 氏名 宇津秀晃 他
共同研究機関：東京医科大学病院 救命救急センター 等

2) 研究の意義と目的：救急車搬送件数の増加や高齢者救急件数の増加など、救急医療体制における問題点が、現在、全国で指摘されています。これらの現状を正しく把握・分析し、問題点を明らかにすることは、その改善策となりうる救急医療体制の構築や治療法の開発につながります。本研究では、単一施設のみの状態を把握するのではなく、全国で統一データベースを作成し、集められたデータを分析・比較することにより、全国規模の救急医療の現状の評価や、自施設の診療内容・治療成績の比較などを行うことを目的としています。

3) 研究の方法：救命救急センターに入院となった重症患者さまの診療情報（年齢、性別、疾患、血圧や脈拍、重症度や治療、予後など）を、個人が特定されない状態で、救急医学会で作成されたデータベース（統合データベース）に入力し、全国集計して解析します。

4) 研究期間：平成 28 年 3 月倫理委員会承認後～平成 32 年 3 月 31 日

5) 上記の情報の使用を選定した理由：病気（疾患）やけが（外傷）の予後に関わる基本的なデータであるため

6) プライバシー保護・人権保護・倫理的配慮について：患者様個人が特定されないかた

研究番号 15277

ちでデータが登録されます。

7) 研究成果の発表の方法：救急医学会およびその関連学会の委員会で解析し、学術集会や論文等の誌上発表を行います。

8) 利益相反：本研究は特定企業からの資金援助はないため、利益相反は発生しません。

9) 事務局、問い合わせ、連絡先：

（代表者氏名）高須 修（久留米大学医学部救急医学、准教授）

（住所）久留米市旭町 67

（TEL）0942-31-7732（FAX）0942-35-3920